

「資金借入・融資用」の納税証明書を申請される方へ

納税証明書の種類ご確認のお願い

◎提出先（金融機関等）に、

必要な納税証明書の種類をご確認ください。

No.	納税証明書の種類	記載内容（証明事項）
1	税額 （課税のないことを含む。）の証明。	<p>年度、納付すべき額、納付済額、未納額</p> <p>* 必要な年度と何年分必要かご確認ください。</p> <p>* 課税実績がない場合等は、「課税実績はありません。」等と記載します。</p>
2	（法人の場合） 法人県民税、法人事業税 <u>について未納の税額がないこと。</u>	<p>「法人県民税、法人事業税、特別法人事業税又は地方法人特別税について未納の税額はありません。」</p> <p>* 自動車税の記載も必要かご確認ください。</p>
	（個人の場合） 個人事業税 <u>について未納の税額がないこと。</u>	<p>「個人事業税について未納の税額はありません。」</p> <p>* 自動車税の記載も必要かご確認ください。</p>
3	すべての県税 <u>について未納の徴収金がないこと。</u>	<p>「令和〇年〇月〇日現在、県税に関する未納の徴収金はありません。」</p>